

鹿児島JC

[鹿児島]

ぼっけもん大集合 失敗を恐れるな！何事にもチャレンジ！

私たちの暮らす鹿児島市は、輝かしい歴史と教育、雄大な桜島、そして南国の美しい自然に囲まれた素晴らしいまちです。

平成16年3月、九州新幹線も開業し、平成16年11月1日には周辺の5町と合併して、新しい鹿児島市が生まれました。人口は60万人を超え、南九州でも有数の規模を誇る大きなまちとして発展しています。

鹿児島

JCは52年前の1954年にLOM

承認番号57として設立されました。そんな中、鹿児島JCシニアクラブは、1979年の第30回全国大会記念大会主管を前に1978年に発足しました。当時の先輩方は、過去最大の全国大会にしようと、西郷隆盛の装いをしたメンバーを中心にしてすべてのメンバーが全国10地区をキャラバンで回り、日本JC、九州地区、鹿児島ブロックのご協力をいただき、その結果、当時としては過去最大の1万2000名を超える登録人数をいただき開催されました。観光県鹿児島を全国にアピールするというのが目的のため、現役メンバーのみならず、シニアクラブ、観光組合、飲食業組合、社交業組合などの全面的なバックアップもいただきました。全国大会の3日間は、九州でも有数の繁華街「天文館」をほぼ貸し切り状態にするという、現在では考えられないよ

うな行動ではありましたが、その全国大会の主管を経験したことでLOMメンバーの結束力は高まり「失敗を恐れるな！何事にもチャレンジ！」という精神は今でも脈々と受け継がれています。また、全国的にも早くから女性会員を受け入れ、今でもシニアメンバーとして現役女性会員のサポートをしています。

現在、鹿児島JCシニアクラブ会員は総勢670名を超え、地域においてもあらゆる分野で活躍しております。主な活動は、常任世話人会、世話人会、総会の開催、年2回開かれる現役メンバーとの懇親会、合同親睦ゴルフコンペなどで、現役メンバーとの交流を深めています。

また、28年前から国際姉妹JCである韓国の利川JCとOB・現役を交え親密な交流を続け、鹿児島島の国際化の一翼を担うべく活動を続けております。

2004年に創立50周年を迎え、今もなお溢れ出る情熱を持つ鹿児島JCシニアクラブは、現役メンバーの全面的バックアップはもちろん、現役メンバーと一緒に地元の発展、



年2回盛大に行われている現役とシニアとの懇談会



昭和30年当時、発足直後の鹿児島JCメンバー

国の発展のために全国の皆さんとともに歩んでいくことをお誓いいたします。

日本JCシニアクラブ

鹿児島ブロック担当幹事 矢野 健